

平成29年度第1回小串警察署協議会会議録

開催日時	平成29年5月26日（金） 15時00分から17時00分	
開催場所	下関市豊浦町大字小串191-1 小串警察署1階 講堂	
出席者	委員	西島英敏、矢田瑞枝、大石正夫、高野多紀子、前田敏道 計5人
	警察署	署長、次長兼警務課長、会計課長、刑事生活安全課長、 地域交通課長、警備課長、警務係長、会務係員 計8人
議題	1 警察業務の推進状況 2 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進（協議）	
<p>1 会長挨拶</p> <p>本日はよろしくお願ひする。今回は春の人事異動後で、署員の方が何人か替わられ、平成29年度第1回目の警察署協議会ということになる。これからも私たち協議会委員も頑張っていきたいと思うので、よろしくお願ひする。</p> <p>先月は、豊北町の国道435号線で軽四とバイクの衝突事故があり、バイクを運転されていた方が亡くられるという交通事故があった。事故があった場所は私の自宅の近くで、最初は単純な事故かと思っていたが、翌日の新聞でバイクを運転されていた方が亡くられたというのを見て、大変残念なことだと思った。</p> <p>本日の諮問事項が「交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進」ということであるので、協議会委員の方たちの忌憚のないご意見、ご提案をお願ひする。</p> <p>2 署長挨拶 (省略)</p> <p>3 署長業務説明</p> <p>(1) 警務会計課関係</p> <p>ア 警察安全相談 平成29年4月末の警察安全相談の取扱い状況について説明した。</p> <p>イ 広報活動 平成29年4月末の広報活動推進状況について説明した。</p> <p>ウ 遺失物拾得物関係 平成29年4月末の遺失届、拾得届の取扱い状況について説明した。</p> <p>(2) 地域交通課関係</p>		

ア 110番通報への対応状況・トータルリスポンスタイム関係

平成29年4月末の110番通報への対応状況及びトータルリスポンスタイムについて説明した。

イ 交通事故発生状況

平成29年4月末の交通事故発生状況について説明した。

ウ 交通指導取締りの推進

平成29年4月末の交通指導取締りの推進状況について説明した。

(3) 刑事生活安全課関係

平成29年4月末の犯罪情勢と犯罪抑止・検挙活動の推進状況について説明した。

4 協議 ～交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進～

平成28年中及び平成29年4月末までの交通事故発生状況並びに交通指導取締り方針について説明した。

5 諮問事項に関する質疑応答

(委員)

私がいる地区でも他と同じように高齢化が進んでいる。病院や買物に行くためには、どうしても車を運転しなければならない。高齢のせいか方向指示器を出さなかったり、交通マナーが悪かったりルール違反をよくしている。また高齢歩行者の場合は、反射材を着けて歩いている人をまず見掛けない。夜、反射材を着けて歩いてくれるとライトを反射して車からよく見えるが、反射材を着けている人をなかなか見掛けない。新聞にも載っていたが、高齢になると認知症とか五感が鈍くなってくるので、免許証を持っている高齢者の検査を厳しくシビアにやる必要があると思う。運転免許証を取り上げると、病院や買い物に行くのに困ると思うので、7～8人が乗れる車を定期的に走らせたり、買い物を代わりに行ってくれる等の環境を整える必要があると思う。高齢者の方が反射材を着けるのが面倒であれば、普段着るような服にメーカーの方が、反射する素材を入れるといいと思う。車のABS、エアバッグ、衝突軽減ブレーキ等の装備も、メーカーの方が標準装備にしたらいいと思う。先ほど話しのあったドライブレコーダーは、ドライバーの方は車に付けると大変役に立つと思った。最近車を運転して思うことは、若い人の運転は思いやりが無かったり、ルール違反が結構ある。それと高齢者が多く渡るような横断歩道に「反射材を着けてください」とか「左右をよく見て渡ってください」というような看板等を設置して、常に目に付くようにすれば効果があるのではないかと思う。

(委員)

朝、駅前で交通立哨して目につくのは、自転車のマナーの悪さである。最近も、若い女性がスマホをしながら自転車を運転していたので注意すると、その時は止めるが、少しするとまたスマホをしながら走っているので、警察の方にも指導していただきたいと思う。他によく目につくのは、信号機が黄色でも交差点に入ってくる車が多いことである。赤信号で突っ込んでくる車も時々見掛ける。

マナーが悪くルール違反をする車をよく見掛ける。そのような車が割と多いので、子供たちを渡らせる時は特に気を付けている。

(次長)

管内の中学生は自転車のマナーがいいように思うが、高校生になるとどういう訳かマナーが悪くなる。

(委員)

自転車の交通指導を警察の方にしてもらいたい。また、車だけでなく自転車も赤色信号で通る人がいるので注意してもらいたいと思う。

(次長)

自転車の指導取締りは、今は違反を見れば警告書を交付したり、悪質な違反は検挙をするようにしている。しかし、自転車のマナーはなかなかよくなる状況である。

(委員)

平日でも天気のいい日は角島は車が多い。ゴールデンウィーク中以前は、日中だけ車が多かったが、今年は、夕日を見るための車が多くて、夕方から夜まで車が多かった。あと今年は車だけでなく、自転車に乗ってくる人が多かった。自転車が増えたので、私も車を運転する時は気を付けるようにしている。あと最近子供の下校時に猿がよく出ているので、気を付けるようにしている。

(委員)

最近、豊北町の街中や住宅地に猿がよく出ている。

(次長)

警察の方にはあまり猿が出没したという通報は入っていない。

(委員)

通学路に猿が出た時は子供が危ないので通報するが、ただ猿が出たというだけでは通報はしない。いくら猿を見慣れていてもにらまれると怖く感じる。

(委員)

猿は賢いみたいで子供と女性を見ても逃げないところがある。通学の時には男性の方が付いて歩いているので安心であるが、子供や女性だけの場合は危ない。

(次長)

先日朝の登校時間に角島をパトカーで走った時には、児童はみんなまとまって登校していた。見まわりの方も多く出ていたが、下校の時間がみんなバラバラに下校すると思うので危ないと思う。角島の中の生活道で危険なところはないか。

(委員)

そのようなところはない。観光客も主に県道を通るので、住宅地の方へは車はあまり入って来ない。

(次長)

このゴールデンウィーク中は、上下線が大変渋滞した。去年は角島の連絡所から橋を渡りきるのに3時間かかったりしたが、今年も橋を渡るのに4時間近くかかったという話を聞いた。今建設中である島戸の横を通る新しい道路が完成すれば、渋滞も違ってくると思う。

(委員)

地質が柔らかくて工事が思うように進んでいないようである。渋滞の原因として考えられるのは、橋を渡ったところの案内板が、長門方面も下関方面も同じ右方向になっているということである。長門市へ行くには橋を渡って左方向に行き、島戸の街中を抜けて行くことができるが、島戸の街中を多くの車が通ることに住民の方々が反対して、案内板を長門方面も下関方面と同じ右方向にしたということである。長門市に行くのに道を知っている方は、橋を渡って左へ行っている。今はみなさんカーナビを付けているので、道はよく分かっていると思う。

(委員)

角島の中でも最近では渋滞を避けるために、わき道を通る車が増えてきている。やはりみなカーナビを見て、わき道に入ってくるのだと思う。

(委員)

昨年の警察署協議会でも話があったが、私もいろいろな会合で反射材の着用のことを話してきたが、高齢者には伝わっていない。地元の婦人会の方から聞いた話であるが、婦人会の方が高齢者のお宅を訪問する機会があって、お年寄りに「夜歩くときは、反射材を着けてください」と言ったら「反射材はいつもここに置いている。着けるのが面倒なので着けたことはない」と話したということである。ほとんどのお年寄りの方は反射材を持っているが、それを着ける習慣がない。反射材をどのようにしたら着けてもらえるかを考えていく必要があると思う。以前テレビで交通安全教室をやっているのを見た。その中で反射材を着けている場合と着けていない場合の見え方の違いを体験していた。黒っぽい服や反射材を着けていない場合どれだけ見えないかを、実際に体験すれば少しは違うのではないかと思った。やはり反射材を着けていない場合、周りからは見えていないことに気付いてもらわなければならないと思った。危険といつも隣り合わせにあるということを知ってもらうためには、やはり繰り返し言わなければならないのではないかと思う。運転する側は、ハイビームで走行することで早く歩行者に気が付くということも、繰り返し繰り返し言わなければならないと感じている。そのニュースの中で傘に反射材が付いているものがあり、商品の中にもそういう物があることを知った。また歩行者が横断歩道にいても止まらない車をよく見掛ける。自動車学校で免許を取る時にそのことはしっかりと学んでいることだが、横断歩道に歩行者がいても止まるドライバーはあまりいない。ドライバーの方は歩行者を一番に守ることを考えないといけないと思う。

(委員)

これから夏に向け角島に行く車もどんどん増えてくる。国道191号の渋滞を避けて、国道435号を通る車が最近多くなっている。中にはスピードを出して走る車やバイクがいる。

それから山口自動車整備振興会では、下関や萩などで年1回、自動車の点検教室というのを開催している。今は昔と違って車にスペアタイヤを積んでいない車も増えてきているが、タイヤ交換の時のジャッキの掛け方などをやっている。他にはJAFの協力を得て、帽子や服に反射材を着け、ハイビームとロービームで見え方の違いを体験できるコーナーや明るい色と黒っぽい服での見え方の違いをしていた。自分で体験してみてもみなさん初めてその違いに気付かれていた。こ

ういう行事を通してみなに、交通安全を啓発している。最近、スポーツウェアやスニーカーに初めから反射材が付いているものが多くなっている。夜間に黒い服を着ていると本当に見えない。

(次長)

ハイビーム走行にしても反射材にしても、なかなかみなさんに浸透していない状態である。地域交通課長の説明にもあったが、当署では速度取締りを重点的に実施している。しかしながら前に話があった、狭路や市道で速度取締りやるというのは難しい。

(委員)

最近私の住んでいるところで、夜間にバイクの騒音をよく聞くので、バイクの取締りもしてほしい。

(次長)

今後そのようなバイクを見たり騒音を聞いた時は、110番通報をしてもらいたい。地域交通課長の説明の中にあつたように、バイクの多くは九州から来ている。わざと大きな音が出るようにバイクを改造して、角島に向かっている。昨年は、広島の方からも多く来ていた。地元の者が乗るバイクはほとんどいない。

(署長)

なかなか走っているバイクを止めるというのは、難しいところがある。そういう改造バイクが、日頃どこに置いてあるというような情報をいただければ、情報をつなぎ合わせて運転手を特定できたりする。

(委員)

バイク愛好家のグループは、真面目にマナーよく走っている。

(次長)

確かにバイク愛好家のグループはきちんとしている。他に協議事項についてご意見や気づきがあれば願います。なければ、今回の協議事項以外でもよいのでご意見があれば願います。

6 その他の意見等

(委員)

還付金詐欺のことであるが、私の職場に来られたお客さんで、ゴールデンウィーク明けに還付金の電話があつたという話をしていた。その方は、詐欺と見抜いて被害に遭っていない。

(次長)

豊北町でもそういう不審電話が掛かってきているので、十分注意して詐欺に遭わないようにしていただきたい。

(署長)

今回皆さん方から貴重なご意見を頂いたが、相談に関しては常に住民目線に立たなければ、住民の方に対応できないと私は考えているので、委員の皆様、いつでも結構であるので気付かれたことがあればご意見ご提案を頂ければと思っている。

7 次回開催予定

平成29年度第2回小串警察署協議会の開催予定は、7月下旬頃とする。

8 配付資料

- 平成29年度第1回協議会資料～(警察署作成)